



社会福祉法人のぞみの会
大塚保育園
大塚子どもふれあい館
園長 高尾 順子
令和2年1月6日発行 No.447

1月の園だより

あけましておめでとうございます。
令和の時代に心膨らませ、お子さんの笑顔、目の輝きを見ているとこのまま持ち続けていける世界を築き、繋げていけるように明るい未来が開けていくことを心から願います。
大塚保育園ではお子さんに寄り添い、丁寧に伝えていくことを大切にしています。人生山あり谷ありの中、この先に課題にぶつかることがあっても乗り越えていけるよう、0歳児からの信頼できる大人との愛着の形成を柱に自己肯定感を育ていける事を保護者の皆様と一緒に考えていきたいと思ひます。

昨年度末の話になりますが、クリスマスツリーの片づけをお子さんと一緒にした後年長さんが作った鏡もちに飾りをつけ、お正月の準備をしました。最後には遅くなりすぎた稲の脱穀も挑戦。活動中に、怪訝そうな表情をしているので話を聞いてみると「お友達とけんかをしたくないから譲ってあげた」。大人と違い我慢している感情がそのまま素直に出てしまっていて、育ち始めている感情の葛藤を見ることが出来ました。大人なら本心を悟られないように付度したりして立ち振る舞うのでしようが…純粋なお子さんの心がうらやましかったりもします。
本年もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。。。皆さんはどんなお正月を過ごしましたか。

行事予定

- 6日(月) 歌唱指導
- 9日(木) リトミック
- 14日(火) 体操指導〔4歳児〕
- 16日(木) リトミック
乳児健診
- 21日(火) 体操指導〔5歳児〕
- 22日(水) おべんとう箱の日
- 23日(木) リトミック参観〔5歳児〕
- 27日(月) 歌唱指導
- 28日(火) 体操指導〔4歳児〕
- 29日(水) 誕生会
- 30日(木) リトミック(うさぎ・つき見学)

園長

リトミック参観(5歳児)

楽しいリズム遊びの様子を保護者の方には、観て一緒に楽しんでいただけたらと思います。
詳しくは、後日プリントでお知らせいたします。
1月中に、うさぎ・つきぐみもリトミックを見学します。

《年長さんの活動について》

年長さんは生活リズムを整え、小学校に向けて無理なくスタートが切れるように1月から活動内容が変わります。
1月のお昼寝は14:30までです。
2月は30分程度の休息の後、課題に取り組みます。
今年は帝京大の学生さんにもお手伝いしてもらいます。
ご家庭でも早寝早起き、朝ごはんの御協力をお願いします。

～幼児保育参観～

幼児保育参観は、2月までとなっています。今年度、一度はお子さんの生活の様子を見に来てください。

つきぐみ保育参観(後期)

1/14(水)～21(火)の間に行います。
※詳しい日程など調整したお手紙を配布してありますのでご確認ください。

～退園しました～
りすぐみ(分園) 元気だね!

～入園しました～
りすぐみ(分園) 宜しくお願ひします

《自己肯定感を育む認めると叱る》

子どもの行動を認めたり叱ったりする際、自己肯定感を育む事を意識するなら、どんなことばで語りかけるのがよいのでしょうか？
認める事は自己肯定感を育むこととなりますが、「すごい」「やったね」「じょうず」など結果だけを見て認めるパターン化されたことばでは、効果がありません。結果に対して画一的なことばで認めるのではなく「前は登れなかったけど、登れるようになったね」などプロセスをことばに表し、成長した姿を認めるようにしましょう。心に響く認め方をすると、子どもは認めてもらえたという喜びを感じ、意欲と自信が生まれます。そのためには、成長している姿やその子ならではのよさに注目し、子どもとともに喜び合う事が必要です。子どもは、保護者や保育者など大好きな大人が自分をよく見てくれている、自分は愛されているという実感が持てるようになります。

例えば表現活動の場面では「たくさん色を使って素敵だね」など、どこがよいのか具体的に認めたり、いっぱい練習したから丸が描けるようになったプロセスを認めるのもよいですね。食事の場面でも「フォークで上手に食べられるようになったんだね。」とその子の成長を喜び認め方をするのもよいですね。子ども自身が嬉しいと思ったことを認められると、自尊感情も高まります。大人が思っていない事を口先で認めるのはやめましょう。子どもの心には響かないものです。
子どもを叱ることは、怒ることは違います。叱るときは、なぜそれがいけないのかをわかってもらおうと言葉をかけますが、怒ることは大人の怒りの感情をぶつけるにすぎません。その違いをしっかりと認識しておきましょう。「どうしてあなたは乱暴するの?」「あなたはいつも話を聞かないわね」といった、子どもを非難し否定するような「あなた」ことばで怒ることはやめましょう。子どもの困った行動には「本当は何がしたかったの?」と、行動の理由を尋ねたり、どうしてそのような行動を起こしたのかを推測して子どもの思いを言葉にして、気持ちに寄り添いましょう。

監修 今井和子

《鏡もちづくり》

『ヨイショヨイショ』の掛け声が『オ～ヨイショ!!ヨイショ!!』に大盛り上がりでした♪
帝京大の学生さんが来てくれました。〔クリスマス会も(´ω`)・・・〕

《鹿島小学校 “おみせやさん”》

お兄さん・お姉さんに優しく遊びに誘ってもらいました♡

《笑う門～訪問》

ひよこ・りすぐみで訪問してきました。「歌・手遊び」をおじいちゃん、おばあちゃんの前で楽しく披露してきました。

《お知らせ・お願い》

- ① 門の暗証キー・ドア等、各ドアの開け閉めは必ず大人が行ってください。
- ② 昨年度より置き傘の持ち主を探しています。1/15迄にお心当りのある方はお持ち帰りください。16日以降、処分してしまいますのでご了承ください。
- ③ 第三者評価の結果が出ております。エントランス内AEDの上に貼ってあります。QRコードも表示してありますので詳細をご覧になりたい方はアクセスお願いします。ご協力ありがとうございました。

～・～感染症予防のために～・～
大型加湿器(64畳用)を各クラス(本園・分園)とホールに設置しました。玄関に消毒液も設置してありますのでご利用ください。

おゆうぎ会の保護者アンケートより

お子さんの成長の様子に感動されているご意見を多数いただいています。また今年度は座席整理券の配布を抽選にいたしました事について、賛否両論のご意見を頂戴しております。来年度につきましては、理由を含めまして懇談会や園だより、お知らせ等にて周知していきます。

～チューリップ球根 植えたよ～

大きな土の袋を抱え根とスコップを見るとお子さんたちが駆け寄り『おてつだいする～』と…入園式の頃は色とりどりのチューリップが咲くかな♡